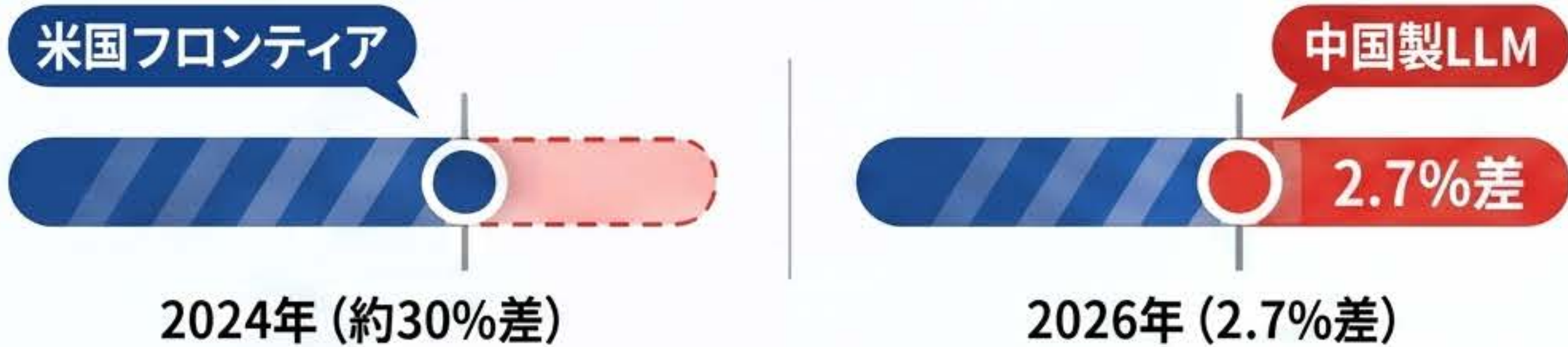


# 2026年 AI二極化時代の到来：中国製LLMの実力と日本企業の生存戦略

## 米中LLMの勢力図と中国勢の破壊的優位性

性能差はわずか2.7%へ急縮小



「低コスト」と「オープン戦略」での差別化



特定領域（コーディング・数学）での逆転

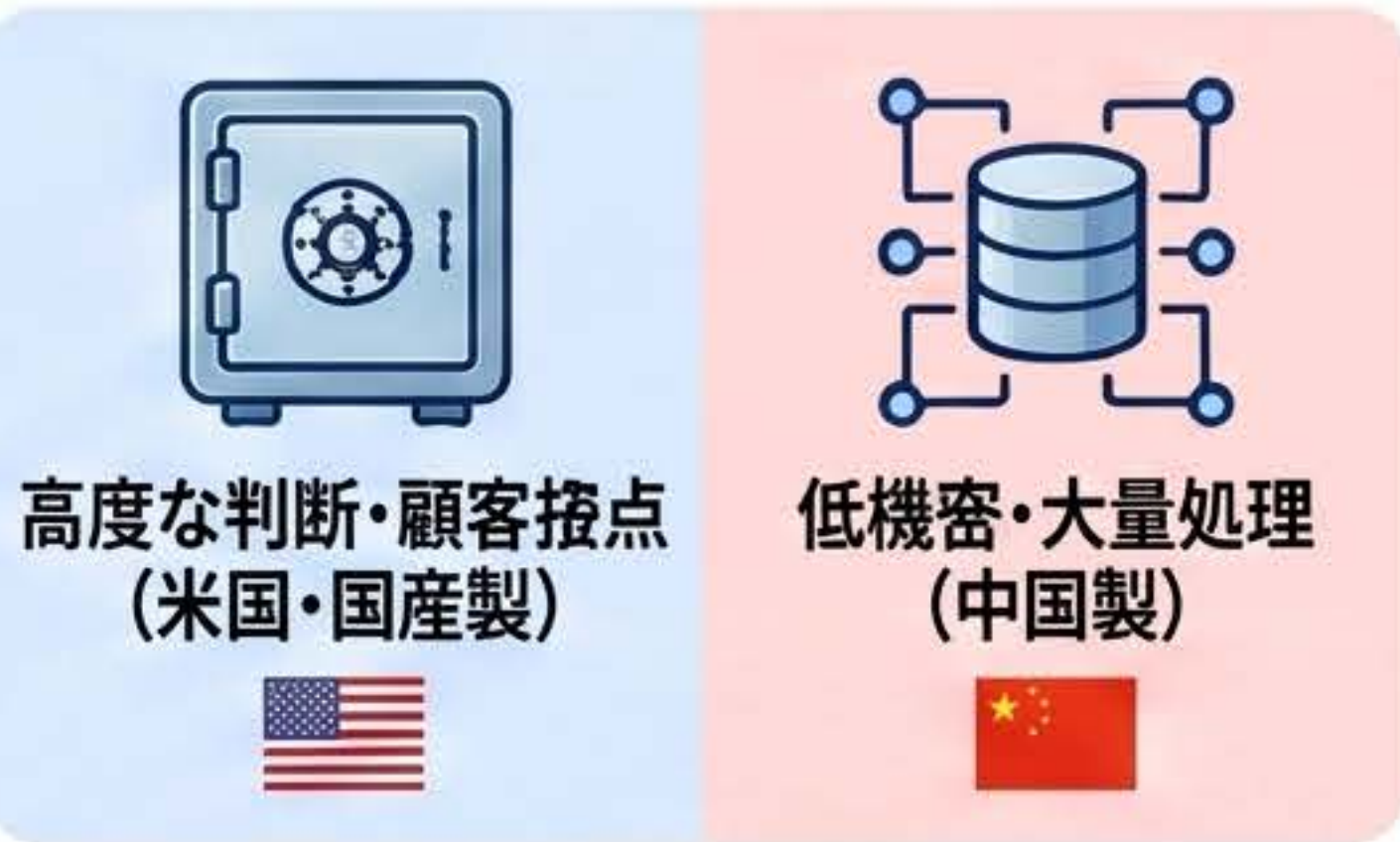


2026年夏の主要中国製LLMスペック比較

|                 |       |                           |         |
|-----------------|-------|---------------------------|---------|
| Kimi K3         | 2.8兆  | 世界最大級のオープンモデル。総合性能3位。     | \$3.00  |
| DeepSeek V4 Pro | 1.6兆  | 圧倒的なコストパフォーマンス。競技プログラミング。 | \$0.435 |
| GLM-5.2         | 7440億 | ソフトウェア開発、エージェント機能に特化。     | \$1.40  |

## 日本企業への3つの提言：リスク管理と活用の最適解

1. 「適材適所」のポートフォリオ設計



2. オープンモデルの「自社環境(オンプレ)」運用



3. LLMゲートウェイによるロックイン回避

